熊本市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の
一部改正について

熊本市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を次の
ように改正する。

熊本市長 大 西 一 史

熊本市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を
改正する条例

熊本市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例（昭和31年
条例第27号）の一部を次のように改正する。

別表中

「

情報公開・個人情報保護審議会委員及び情報公 開・個人情報保護審議会専門委員	日額 10,000円
--	------------

」

を

「

情報公開・個人情報保護審議会の委員及び専門 委員	日額 10,000円
行政不服審査法（平成26年法律第68号）第 81条第1項の機関の委員及び専門委員	日額 10,000円

」

に、

社会福祉審議会委員	日額 10,000円
-----------	------------

を

社会福祉審議会委員	日額 10,000円
家庭・女性相談員	月額 161,900円以内

に改め、同表国民健康栄養調査員の項中「8,740円」を「8,800円」に改め、同表自立支援医療費（精神通院）及び精神障害者保健福祉手帳判定会委員の項中「12,110円」を「12,150円」に改め、同表母子・父子自立支援員の項中「159,800円」を「161,900円」に改め、同表児童館児童厚生員の項中「153,000円」を「155,100円」に改め、同表児童相談所心理判定員の項中「159,800円」を「161,900円」に改め、同表中

家庭・女性相談員	月額 159,800円以内
就学指導委員会委員	日額 10,000円以内

を

就学支援委員会委員	日額 10,000円以内
-----------	--------------

に改める。

附 則

この条例は、平成28年4月1日から施行する。

(提出理由)

新たな特別職の職員の報酬額を定める等のため、所要の改正を行う必要がある。

これが、この条例案を提出する理由である。